

平成 31 年度 当初予算案主要事項（平成 30 年度 2 月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	きょうと健康長寿・データヘルス推進事業費		新規・継続の別		一部新規	
予算額	69,400千円 (うち国民健康保険事業特別会計51,200千円)		国庫	起債	基金	一般財源
			62,400	—	3,800	3,200
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 健康関連データの分析結果を活用した健康づくり対策をはじめ、働き盛り世代や無関心層へのアプローチを、市町村・保健所・大学・企業・医療保険者・高齢者団体などの多様な主体が一体となって取り組み、府民の健康寿命の延伸を図る。					
	2 事業概要 (単位：千円)					
	区分	事業	内 容		予算額	
	環境整備	(新) きょうと健康会議(仮称)の開催	○健康づくりをテーマに先駆的な取組やその取組のヘルスデータの紹介、民間ノウハウの提供など、多様な主体が一堂に会する機会により効果的な取組みをマッチング		6,000	
	働き盛り世代や健康無関心層への対策	(新) 民間企業と連携した健康づくりの展開	○民間ノウハウを活かした健康づくりインセンティブ制度の構築 ○理美容室と連携したオーラル(口腔)ケア対策		7,400	
		(新) 中食世代向け健康おぼんざいの普及	○きょうと健康づくり実践企業認証 ○スーパー等に対する適塩食普及のためのアドバイザー派遣等		2,000	
	データ分析に基づく健康づくり対策	(新) データ分析に基づく心疾患発症予測システムの構築	○他府県に比べ死亡率が高い虚血性心疾患について、発症予備軍を予測し発症リスクを可視化		4,000	
		・ 糖尿病重症化予防対策	○人工透析が必要な状態への移行を防止するため保健指導体制を充実		4,800	
		(新) 適正服薬指導体制の構築	○医薬品の重複投薬解消のためのかかりつけ薬局等による支援		9,000	
		・ 介護保険データ分析による市町村支援	○高齢者の自立支援・重症化予防のために市町村が行うデータ分析を支援		10,000	
	(新) 健康づくりホームページの作成等	○府民の健康状態を見える化するための情報や自己診断ツールの掲載		3,200		
	○ きょうと健康長寿・未病改善センター事業(再掲)	○健康課題の解決に向けた産学公連携による研究開発の推進や市町村が実施する健康増進事業への支援		23,000		
担当課・担当名	ア 高齢者支援課 イ 医療保険政策課 ウ 健康対策課 エ 薬務課	介護計画・企画担当 あんしん医療推進担当 健康長寿担当 審査担当	課・担当 電話番号	075-414-4578 075-414-4576 075-414-4724 075-414-4791		

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		新規・継続の別		一部新規	
	予算額	27,032千円	国庫	起債	基金	一般財源
			3,575	-	11,320	12,137
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 理美容室と連携したオーラル（口腔）ケア対策事業（再掲） 研修を受けた理美容室を「健康づくり理美容室」として登録し、待ち時間に健口（けんこう）体操を実施する等の歯科疾患予防啓発を実施</p> <p>② 災害時歯科保健医療活動研修事業 災害時の避難所等における歯科保健医療活動が実施できる人材を育成するための研修を実施</p> <p>③ フッ素による子どものむし歯予防事業 市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>④ 働き盛り歯周病予防啓発事業 事業主へのセミナー等歯科保健活動や事業所訪問歯科健診・保健指導を実施</p> <p>⑤ 障害者等歯科健診・指導事業 障害者及び要介護高齢者などの歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導を実施</p> <p>⑥ 在宅要介護者口腔支援体制整備事業 ・訪問歯科診療に対応できる人材の養成 ・地域の中核となる病院等と在宅医療に関する検討会を開催 ・多職種との連携体制を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進</p>					
担当課・担当名	健康対策課 健康長寿担当		課・担当 電話番号		075-414-4742	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費		新規・継続の別		一部新規	
	予算額	266,733千円	国庫 100,600	基金 52,179	使手 52	一般財源 113,902
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 趣 旨 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進する。					
	2 事業概要 (単位：千円)					
		区分	事業	内 容		予算額
		予防	胃がん予防ピロリ菌根絶	・高校生等を対象としたピロリ菌検査及び1次除菌治療費を助成		20,000
			受動喫煙防止対策の推進	・改正健康増進法の周知啓発 ・受動喫煙防止憲章による府民運動の展開		2,000
			がん教育の推進	・がん経験者等によるがん教育・啓発		8,600
			100万人がん検診啓発の推進	(新) スマホユーザー等ががん検診をWEBで申込ができる環境を整備 (新) 子宮頸がん検診受診時の保育所一時預かり制度等の利用に係る経費を助成 ・NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発を実施		12,000
		早期発見	がん予防・検診の推進	・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進		10,500
		医療体制整備	がん診療連携拠点病院機能強化	・拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成		145,170
			在宅がん医療の推進	・地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携体制の構築		10,000
			がん登録の推進	・がん登録により罹患率等の分析を実施		27,600
		相談	総合相談窓口の運営	・がん総合相談窓口を運営し、がん患者支援を充実		24,863
		患者支援	小児・AYA世代がん患者の支援	・小児・AYA世代がん患者の生殖機能温存療法(卵子等保存)に係る経費の助成		5,000
		推進体制	がん対策推進府民会議の運営	・がん対策推進府民会議等の運営		1,000
	担当課・担当名	健康対策課 健康長寿担当 がん対策担当		課・担当	電話番号	075-414-4724 075-414-4739

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	肝炎対策費		新規・継続の別		一部新規	
	国庫	起債	基金	一般財源		
予算額	275,671千円		138,141	-	-	137,530
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 肝炎コーディネーターを養成し、肝炎に関する知識の普及啓発やウイルス検査の受検促進、患者サポート等を実施 ○ 肝炎ウイルス検査の受検促進のため、「肝炎ウイルス撲滅月間」を設け、集中啓発を実施 ○ 治療費を助成することで早期治療を促進し、肝がんを予防 ○ 肝がん・重度肝硬変に係る入院医療費の助成による患者支援 <p>2 事業概要</p> <p>(1) ①新 肝炎コーディネーターの養成 (300千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医師、看護師、薬剤師、行政職員など、多様な職種を対象に肝炎コーディネーターを養成 <p>(2) ①新 肝炎ウイルス検査等強化学業 (3,131千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「肝炎ウイルス撲滅月間」に合わせ、休日イベントで出張肝炎ウイルス検査等を実施 <p>(3) 肝がん・重度肝硬変入院医療費助成事業 (38,377千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 肝がん・重度肝硬変患者の入院医療費の助成 <p>(4) 肝炎医療費助成事業 (222,342千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロンフリー及び核酸アナログ製剤治療等に係る医療費の助成 <p>(5) ウイルス性肝炎患者の重症化予防推進事業 (3,078千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 検査陽性者に対する受診勧奨、精密検査費用の助成 <p>(6) 肝疾患相談センターの運営等 (8,443千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 肝炎に関する相談支援体制の充実 					
担当課・担当名	健康対策課 がん対策担当		課・担当	電話番号	075-414-4739	

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費		新規・継続の別		拡充													
	国庫	起債	その他	一般財源														
予算額	7,159,841千円		-	-	-	7,159,841												
事業内容 (目的対象方法等)	<p>1 趣旨</p> <p>府民の医療に係る経済的な負担を軽減し、府民の健康の保持・増進を図るため、福祉医療制度を維持・拡充する。</p> <p>2 京都子育て支援医療助成の拡充 【内容】 子どもが健やかに育ち、誰もが安心して子どもを産み育てることができる、子育てしやすい環境づくりの一環として、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、制度を拡充する。</p> <p>3～15歳の児童に係る通院時の自己負担上限額を引き下げる。 月3,000円 → 月1,500円(9月～)</p> <p>【拡充後】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>入院</th> <th>通院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象年齢</td> <td colspan="2">中学校卒業まで</td> </tr> <tr> <td>自己負担の上限額</td> <td>月200円(1医療機関)</td> <td>3歳未満:月200円(1医療機関) 3歳以上:月1,500円</td> </tr> <tr> <td>所得制限</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> </tbody> </table>							入院	通院	対象年齢	中学校卒業まで		自己負担の上限額	月200円(1医療機関)	3歳未満:月200円(1医療機関) 3歳以上:月1,500円	所得制限	なし	
		入院	通院															
対象年齢	中学校卒業まで																	
自己負担の上限額	月200円(1医療機関)	3歳未満:月200円(1医療機関) 3歳以上:月1,500円																
所得制限	なし																	
<p>3 各福祉医療制度の予算額</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都子育て支援医療助成費</td> <td>2,206,926</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td>936,338</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td>2,048,794</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td>1,157,194</td> </tr> <tr> <td>老人医療給付事業助成費</td> <td>810,589</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	予算額	京都子育て支援医療助成費	2,206,926	ひとり親家庭医療給付事業助成費	936,338	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,048,794	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,157,194	老人医療給付事業助成費	810,589
事業名	予算額																	
京都子育て支援医療助成費	2,206,926																	
ひとり親家庭医療給付事業助成費	936,338																	
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,048,794																	
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,157,194																	
老人医療給付事業助成費	810,589																	
担当課・担当名	医療保険政策課 あんしん医療推進担当		課・担当 電話番号		075-414-4576													